



漕代小学校だより

松阪市立漕代小学校 令和7年11月17日(月) NO.20

ホームページ <http://www.koishirosho.com>

E-mail: koishiro2es@matsusaka.ed.jp 校長 橋本 恵美子

閉校記念行事 第3弾 漕代文化祭

1日目

1年生の発表からは「カエル」を通して、漕代に住む生き物がとってもかわいらしいけれども、自然の中でみんな生きるために頑張っていることがよくわかりました。



2年生の「ちょうちょ」の発表からは、ちょうちょについて詳しく調べている様子から、2年生には昆虫博士がいっぱいいることがわかりました。



3年生は、「防災」についてでした。地域の防災のための施設や取組をしっかりと調べ、今の自分にできる防災を考える姿が良く伝わってきました。



4年生の「しめ縄」の発表からは、毎年玄関にお正月に新しい注連縄をつけている私ですが、そんな歴史があるのかと考えさせられました。次はどんなことを、考えてくるのか楽しみです。



5年生の発表からは、「レジャー資源としての櫛田川」「新しい漕代小学校の誕生」をしっかりと考えていて、これからの松阪のレジャーの中心が漕代になるのではとワクワクしました。



6年生の発表は、過去にタイムスリップした劇をしました。域探究学習の集大成でした。探究学習を通して、友だちとの絆をより一層深め、中学校という次へのステップに進もうとしていることが伝わってきました。

どの学年の発表もすばらしかったです。



子ども達はこの**成功体験**が、**自信**となってたくましい子どもに育っていくのだと感じた1日目でした。

2日目

2日目は実行委員長の和田文剛さんのあいさつでスタートしました。



第1部は、相可高校の吹奏楽部による演奏でした。

演奏のお礼に閉校ソングを聞いていただきました。また、アンコールにお願いいただき、相可高校からは漕代小学校の校歌を演奏してくださいました。会場にいた全員で校歌を合唱しました。地域の方の夢をかなえることができました。



第2部は、地域の時間です。

カラオケ大会。

飛び入り参加もありました。

結成して間もないバンド演奏をする高校1年生。



素敵な歌声を聞かせていただきました。



観客は、お昼ご飯を食べながら応援してくれました



タイムカプセルを開ける卒業生。

懐かしい同級生と恩師に会って、うれしそうです。卒業生のみなさん、来てくれてありがとう。



お昼ご飯に**伊勢うどん**をつくって、販売してくださった地域のみなさん。



ポン菓子を販売してくださった営農組合さん。



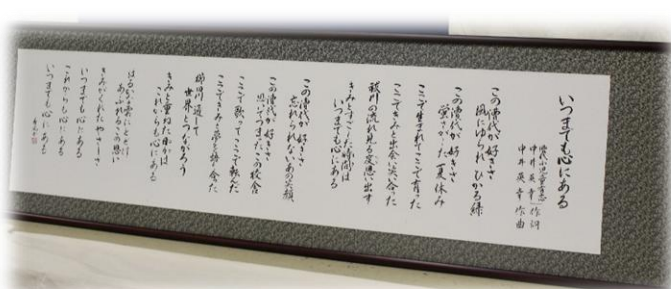
雨の中ありがとうございました。

焼き芋を焼いてくださった学校運営協議会のみなさん



地域のみなさんありがとうございました。

他にも旧幼稚園では、まちづくり協議会のみなさんが、**野菜と米**の販売、**遊休品バザー**をさせていただいていました。
今年は最後の文化祭ということもあり、PTA 作品もたくさん出していただきました。



← 池田吉次さんから焦がし絵の作品を学校に寄贈していただきました。
ありがとうございます。

子どもたちは、4年生がしめ縄教室 モチ米を販売する5年生



第3部はイベントタイム
みんなで南中ソーラン。まずは、小学生。



成人した卒業生は力強い。



元漕代小学校の先生たちも一緒に。

最後は、みんなで総踊り



中学生も、高校生も、タイムカプセルを取りに来てくれた卒業生も、みんなっこよかったです。
ありがとう。

最後はみんなで、お菓子まき。
子どもたちは、袋にいっぱいになったお菓子を見て大満足でした。



最後に、高木一清さんにご挨拶をしていただき、閉校行事を閉じました。
皆さまの心に残る行事になったならば幸いです。

漕代小学校の思い出を永久に。

